

教員のICT活用指導力チェック基準表

鳥取県教育委員会

	4 できる	3 ややできる	2 あまりできない	1 ほとんどできない
A 教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力				
A1	教科等のねらいに応じてコンピュータやインターネットの活用を計画的に取り入れることができる。例・授業において、コンピュータやインターネットを計画的に活用する。	他の教員の力を借りれば、コンピュータやインターネット等の基本操作が分かり、活用することができる。	常に他の教員の力を借りなければ、コンピュータやインターネット等を活用することができないので、研修の受講が求められる。	コンピュータやインターネット等の基本的な操作方法がほとんど分からないので、早急な研修の受講が必要である。
A2	教材や資料を集める等、教材研究のためにコンピュータやインターネットを使うことができる。例・インターネットを使って教材研究をする。	他の教員の力を借りれば、教材や資料を集める等、教材研究のためにコンピュータやインターネットを使うことができる。	常に他の教員の力を借りなければ、教材や資料を集める等、教材研究のためにコンピュータやインターネット等を活用できないので、研修の受講が求められる。	教材や資料を集める等、教材研究のためにコンピュータやインターネットを利用する際、基本的な操作方法が分からないので、早急な研修の受講が必要である。
A3	ワープロソフト・表計算ソフト・プレゼンテーションソフト等を使って文書や資料の作成ができる。例・授業に必要なプリントを作成する。	他の教員の力を借りれば、ワープロソフト・表計算ソフト・プレゼンテーションソフト等を使って資料の作成ができる。	常に他の教員の力を借りなければ、ワープロソフト・表計算ソフト・プレゼンテーションソフト等を使って資料の作成ができないので、研修の受講が求められる。	ワープロソフト・表計算ソフト・プレゼンテーションソフト等の基本的な操作方法が分からないので、早急な研修の受講が必要である。
A4	コンピュータ等を児童生徒の記録や評価に活用することができる。例・コンピュータやデジタルカメラ等で、児童生徒の作品や学習状況を記録する。・テストの集計や成績処理などに活用する。	他の教員の力を借りれば、コンピュータ等を記録や評価に活用することができる。	常に他の教員の力を借りなければ、コンピュータ等を記録や評価に活用することができないので、研修の受講が求められる。	コンピュータやデジタルカメラを使った記録や評価の方法が分からないので、早急な研修の受講が必要である。
B 授業にICTを活用して指導する能力				
B1	コンピュータや提示装置等を用いて、資料を大きく映す等して児童生徒の興味・関心を高めたり、課題を明確につかませたり、学習内容を的確にまとめたりすることができる。(※提示装置：電子黒板、大型テレビ、プロジェクタ等)例・教科書に載っている写真等を拡大して提示する。	手引き等を見たり、他の教員の力を借りたりすれば、コンピュータや提示装置等を用いて、資料を大きく映し出す等の提示ができる。	常に他の教員の力を借りなければ、コンピュータや提示装置等を用いて、資料を大きく映し出す等の提示ができないので、研修の受講が求められる。	コンピュータや提示装置等を用いて、資料を大きく映し出す等の提示方法が分からないので、早急な研修受講が必要である。
B2	児童生徒に互いの意見等を共有・比較検討させるために、コンピュータや提示装置等を活用して児童生徒の意見等を提示することができる。例・デジタルカメラで撮影した児童生徒の作品等を提示する。・ワープロソフトで作成した児童生徒の意見等をまとめた資料を提示する。	手引き等を見たり、他の教員の力を借りたりすれば、児童生徒に互いの意見等を共有・比較検討させるために、コンピュータや提示装置等で児童生徒の意見等を提示することができる。	常に他の教員の力を借りなければ、児童生徒に互いの意見等を共有・比較検討させるために、コンピュータや提示装置等で児童生徒の意見等を提示することができないので、研修の受講が求められる。	児童生徒に互いの意見等を共有・比較検討させるために、コンピュータや提示装置等を活用して児童生徒の意見等を提示する方法が分からないので、早急な研修受講が必要である。
B3	知識の定着や技能の習熟を図るために、学習用ソフトウェア等を活用することができる。例・作業手順を静止画や動画で提示する。・既に整備してあるドリル学習ソフトを活用する。	手引き等を見たり、他の教員の力を借りたりすれば、知識の定着や技能の習熟を図るために、学習用ソフトウェア等を活用することができる。	常に他の教員の力を借りなければ、知識の定着や技能の習熟を図るために、学習用ソフトウェア等を活用することはできないので、研修の受講が求められる。	知識の定着や技能の習熟を図るために、学習用ソフトウェア等を活用する方法が分からないので、早急な研修受講が必要である。
B4	グループで話し合って考えをまとめたり、協働してレポート・資料・作品等を制作したりする学習の際に、コンピュータやソフトウェア等を活用させることができる。例・レポート作成の際に、ワープロソフトを活用させる。・発表の際にプレゼンテーションソフトを活用させる。	手引き等を見たり、他の教員の力を借りたりすれば、グループで話し合って考えをまとめたり、協働してレポート・資料・作品等を制作したりする学習の際に、コンピュータやソフトウェア等を活用させることができる。	常に他の教員の力を借りなければ、グループで話し合っつて考えをまとめたり、協働してレポート・資料・作品等を制作したりする学習の際に、コンピュータやソフトウェア等をどのように活用させるか分からないので、研修の受講が求められる。	グループで話し合っつて考えをまとめたり、協働してレポート・資料・作品等を制作したりする学習の際に、コンピュータやソフトウェア等を活用させる方法が分からないので、早急な研修受講が必要である。
C 児童生徒のICT活用を指導する能力				
C1	文字入力やファイルの保存等の基本的な操作について指導することができる。例・文字入力の仕方を指導する。・ファイルの保存の仕方を指導する。	他の教員の力を借りれば、文字入力やファイルの保存等の基本的な操作を指導することができる。	文字入力やファイルの保存等の基本的な操作をどのように指導したらよいか分からないので、研修の受講が求められる。	文字入力やファイルの保存等の基本的な操作方法が分からないので、早急な研修受講が必要である。
C2	インターネットを活用した情報収集の仕方(検索ワードの入力方法等)を指導することができる。例・検索サイトを使った情報収集の仕方を指導する。	他の教員の力を借りれば、インターネットを活用した情報収集の仕方を指導できる。	インターネットを活用した情報収集の仕方をどのように指導したらよいか分からないので、研修の受講が求められる。	インターネットを活用した情報収集の仕方が分からないので、早急な研修受講が必要である。
C3	ワープロソフト・表計算ソフト・プレゼンテーションソフト等を使って、学習したことを整理させたり、まとめさせたりすることができる。例・プレゼンテーションソフトを使って、学習したことをスライドにまとめられるよう指導する。	他の教員の力を借りれば、ワープロソフト・表計算ソフト・プレゼンテーションソフト等を使って学習したことを整理させたり、まとめさせたりすることができる。	ワープロソフト・表計算ソフト・プレゼンテーションソフト等を使って、学習したことを整理させたり、まとめさせたりする方法が分からないので、研修の受講が求められる。	ワープロソフト・表計算ソフト・プレゼンテーションソフト等の基本的な使い方が分からないので、早急な研修受講が必要である。
C4	コンピュータや実物投影機、デジタルカメラ等を使って考えを共有したり、話し合いをしたりする等の指導ができる。例・スクリーンに投影した情報をもとに、クラスで話し合いをするよう指導する。・グループでデジタルカメラやタブレットPC等の画面を見て、考えを共有するよう指導する。	他の教員の力を借りれば、コンピュータや実物投影機、デジタルカメラ等を使って考えを共有したり話し合いをしたりする等の指導ができる。	コンピュータや実物投影機、デジタルカメラ等を使って考えを共有したり、話し合いをしたりする等の指導方法が分からないので、研修の受講が求められる。	コンピュータや実物投影機、デジタルカメラ等の基本的な使い方が分からないので、早急な研修受講が必要である。

	4 できる	3 ややできる	2 あまりできない	1 ほとんどできない
D 情報活用の基盤となる知識や態度について指導する能力				
D1	相手のことを考え、自他の権利を尊重して、ルールやマナーを守って、情報を集めたり、発信したりできるように指導することができる。 例・著作権等の権利について指導する。 ・写真や動画を送る時には注意が必要であることについて指導する。	手引き等を見たり、他の教員の力を借りたりすれば、相手のことを考え、自他の権利を尊重して、ルールやマナーを守って、情報を集めたり発信したりできるように指導することができる。	相手のことを考え、自他の権利を尊重して、ルールやマナーを守って、情報収集したり、発信したりできるように指導することができないので、研修の受講が求められる。	相手のことを考え、自他の権利を尊重して、ルールやマナーを守って、情報を集めたり、発信したりできるようにするための指導の方法が分からないので、早急な研修受講が必要である。
D2	児童生徒がインターネット等を利用する際に、危険を予測したり、健康面に留意して利用したりできるように指導することができる。 例・インターネットを利用する際には犯罪の被害者や加害者にもなることがあることを指導する。 ・インターネットを使い過ぎると健康面に悪影響があることについて指導する。	手引き等を見たり、他の教員の力を借りたりすれば、児童生徒がインターネット等を利用する際に、危険を予測したり、健康面に留意して利用したりできるように指導することができる。	児童生徒がインターネット等を利用する際に、危険を予測したり、健康面に留意して利用したりできるように指導することができないので、研修の受講が求められる。	児童生徒がインターネット等を利用する際に、危険を予測したり、健康面に留意して利用したりできるようにするための指導の方法が分からないので、早急な研修受講が必要である。
D3	(小)生活の中で必要となる情報セキュリティの基本的な知識を身に付けることができるようにするための指導ができる。 例・パスワードの重要性を指導する。 (中・高)基礎的なセキュリティ対策をとることができるようにするための指導ができる。 例・パスワードの管理、ソフトの更新やウイルス対策ソフトの使用等のセキュリティ対策の必要性を指導する。	(小)手引等を見れば、生活の中で必要となる情報セキュリティの基本的な知識を身に付けることができるようにするための指導ができる。 (中・高)手引等を見れば、情報セキュリティに関する基礎的なセキュリティ対策をとることができるようにするための指導ができる。	(小)生活の中で必要となる情報セキュリティの基本的な知識を身に付けることができるようにするための指導の仕方が分からないので、研修の受講が求められる。 (中・高)基礎的なセキュリティ対策をとることができるようにするための指導の仕方が分からないので、研修の受講が求められる。	(小)生活の中で必要となる情報セキュリティの基本的な知識がないので早急な研修が必要である。 (中・高)基礎的なセキュリティ対策の知識がないので、早急な研修が必要である。
D4	児童生徒がコンピュータやインターネットの便利さを学習活動に活かそうという意欲や、その仕組みを理解しようとする意欲をもつことができるように指導できる。 例・コンピュータやインターネットを活用した授業を行うことで、児童生徒がそれらを活用することに対する意欲を高める。	他の教員の力を借りれば、児童生徒がコンピュータやインターネットの便利さに気付いて学習活動に取り入れれたり、その仕組みに関心をもったりすることができるように指導することができる。	児童生徒がコンピュータやインターネットの便利さに気付いて学習活動に取り入れれたり、その仕組みに関心をもったりすることができるように指導することができないので、研修の受講が求められる。	児童生徒がコンピュータやインターネットの便利さに気付いて学習活動に取り入れれたり、その仕組みに関心をもったりすることができるような指導の方法が分からないので、早急な研修の受講が必要である。